

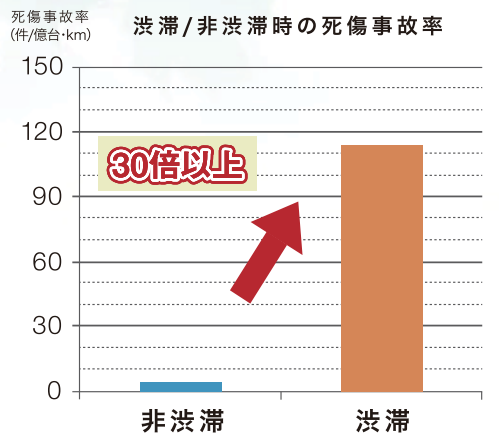
交通混雑期には事故が多く発生しています。

渋滞後尾への追突にご注意ください!!

交通混雑期は、渋滞にかかわる事故が多く発生しています。

また、渋滞時は非渋滞時と比べて、事故が発生しやすい状況にあり、特に渋滞内や渋滞後尾での追突事故、車線変更の際の接触事故に注意が必要です。

渋滞時の死傷事故率は非渋滞時の30倍以上!!



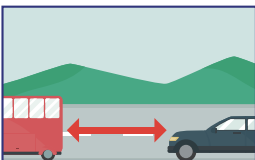
NEXCO西日本 平成28年データより

● 渋滞内や渋滞後尾での追突事故

● 車線変更の際の接触事故

安全運転を心がけるチェックポイント!!

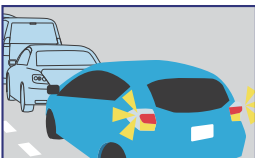
1 十分な車間距離を。
運転中は、前方に注意し、十分な車間距離を確保願います。



2 情報板などによる渋滞情報の確認を。
事前に情報板などで渋滞情報を確認し、注意して走行下さい。



3 渋滞後尾では、ハザードランプの点灯を。
渋滞を発見し低速走行や停止する場合は、ハザードランプを点灯し後続車に合図しましょう。



もし、事故・故障が発生したら…

高速道路上で「人」がはねられる事故が多発しています

高速道路上で予期せぬ出来事があった場合以下の行動で安全に対処して下さい!!



事故などでやむを得ず停止した場合は本線・路肩を歩き回らないでください。高速道路は一般道とは違います。同じ感覚での行動は絶対におやめください。



通行車両に注意しながらガードレールの外など安全な場所すみやかに避難してください。

車内や車の前後で待機するのはとても危険です!



後続車の運転手が停止車両等に気付いているとは限りません。ハザードランプ・発炎筒・停止表示器材で後続車に対する安全措置を執ってください。



110番・非常電話・道路緊急ダイヤル(#9910)などで事故や故障状況を通報してください。道路緊急ダイヤルは携帯電話からも発信できます。非常電話は本線上1kmおきに、トンネル内は200mおきに設置されています。

